

## 研修会開催報告：令和5年度第1回研修会を開催しました！

4月18日(火)、令和5年度第1回「地域おこし協力隊」向け研修会を開催しました。テーマは「任期中から考える未来のじぶん設計」。

基調講演では、元岡山県・美作市の地域おこし協力隊員で、現在、総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員、(一社)岡山県地域おこし協力隊ネットワーク代表理事の藤井裕也さんに「退任後を視野に活動を考えよう」と題し、任期後の仕事の選択肢を事例や経験を交えて、お話しいただきました。

後半は「クラウドファンディングにチャレンジしよう！」と題し、県や事業者からクラウドファンディング型ふるさと納税事業について説明するとともに、フィッシュレーブランド「tototo」を立ち上げた氷見市元隊員の野口朋寿さんからクラウドファンディングを活用した経験談をご紹介いただきました。

当日は、既に顔なじみの隊員のみなさんに加え、この4月に着任したばかりの隊員さん2名、隊員 OBOG、市町村担当者も加わり、計18名の方々が参加しました。

今回は、研修会場として、「県総合デザインセンター」バーチャル・スタジオをお借りしました。センターには、他にもデジタル撮影システム、3Dプリンター等々の最先端設備が整っており、隊員のみなさん、一般の方々も利用可能です。ご活用ください(※デザインセンターHP⇒<https://toyamadesign.jp/>)。

参加者から「クラウドファンディングについて、ちょうど地域で話題になっていた所だったので、とても興味深く伺いました」、「デザインセンターについて知る機会があって非常に良かった」など、ご意見をいただきました。



講師・ゲストとのセッション



県総合デザインセンター・ツアー

## 令和5年度研修会・交流会ご案内

楽しい企画が満載です。  
ぜひご参加ください。



### <つながるカフェ(テーマ別小規模交流会)>

富山を知り、富山をもっと好きになっていただく交流企画です。少人数のアットホームな雰囲気の中、富山を五感で感じ、みんなで語り合しましょう。

	日時・場所(予定)	内容・テーマ(予定)
第1回	7月4日(火) @富山暮らし体験館「木楽」(富山市)	農林業、食、商品開発、環境分野に関心のある隊員向け企画です。富山市音川地域で自然栽培の農業に従事し、商品開発も行っている移住者や立山町でオーガニック・コスメの開発を業としている方をゲストとしてお招きします。
第2回	9月15日(金) @高岡市、砺波市、南砺市	「富山の古きよきものを尋ねて～県人も忘れがちな富山の宝さがし～(仮題)」地域振興、民藝、観光、移住定住、情報発信などに関心がある方向け企画です。一般社団法人水と匠にご協力いただき、富山の魅力を堪能します。地域資源を活動に活かすヒントを見つけませんか。
第3回	11月中旬@滑川市	「まちの賑わいづくりを考える(仮題)」空き家・空き店舗活用、カフェ・ゲストハウスの開設、賑わいづくり、観光、情報発信などに関心がある隊員向け企画です。滑川市のレトロ地区を訪れ、まちなみ保存と活用、賑わいづくりについて語り合います。

### <研修会>

隊員活動の充実や任期終了後の人生設計をお手伝いする研修です。隊員同士やOB・OGとの交流・情報交換の場にもお役立てください。

	日時・場所(予定)	内容・テーマ(予定)
第2回	8月4日(金)(予定) @氷見市論田熊無、久目地域	「地元の事例から考える“私の地域おこし”(仮題)」氷見市の元気な里山地域が会場です。現地視察、地域の方々のお話、専門家の解説を通して、地域おこしのヒントを実践的に学びます。
第3回	2月上旬@富山市内	「さらなるステップアップに向けて(仮題)」※表彰式・交流会同時開催

## 隊員のWA！ 隊員ご紹介コーナー

記念すべき「とやまの地おこ」かわら版第1号にご登場いただくのは、氷見市地域おこし協力隊の河原朱里（かわはら・あかり）さんです。

河原さんは神奈川県横浜市のご出身。大学生の時に初めて富山県にやってきました。その後は、市を訪れる機会があったり、知り合いができたりと、氷見市とのご縁が次々と生まれ、令和2年6月に地域おこし隊員として着任しました。

河原さんのミッションは、「教育魅力化コーディネーター」として、氷見高校を拠点に地域協働学習を推進すること。総合的な探究の時間と設定されている「未来講座HIMI学」等をサポートしています。校内で完結しがちな学びを地域との協働型へ進化させていくことに貢献しています。

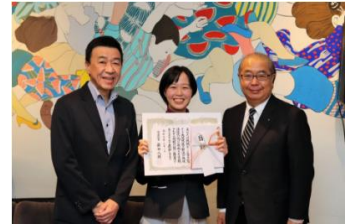
さらに、地域について学んだ高校生たちが地域の人たちとつながるコミュニティ・スペース「ひみりべ。」を開設、富山大学の学生や市内の社会人を巻き込んで、一般社団法人D-liveも立ち上げました。

笑顔が素敵な河原さんは、とってもパワフル。いくつもの活動に取り組んでいて、市の某同僚隊員は、河原さんが何人もいるんじゃないかと思うことがあるそう。河原さんの活動は、他の隊員とも連携して、さらに広がりつつあります。これからも目を離すことができません！

富山県では、地域おこし協力隊員の活動の充実や県内定着率の向上につなげることを目的に、顕著な取組みを実施した隊員や元隊員の方を表彰しています。河原さんは、令和4年度にグランプリを受賞しました。



コミュニティ・スペース ひみりべ。



令和4年度  
グランプリ表彰式にて

### ◆地域おこし協力隊「応援デスク」◆



あなたの地域おこし協力隊活動を応援！

- イベントってどう作ったらいい？
- 退任後が不安・・・、仕事や起業について知りたい
- 地域の人、役場の担当者とうまくコミュニケーションをとるにはどうしたらいい？などなど、お気軽にご相談ください。

相談受付フォームへはこちらからお入りください⇒



### ◆今年もやります◆ ◆クラウドファンディング（CF）事業◆

県では、ふるさと納税を活用したクラウドファンディング事業を募集します。地域課題を解決、地域を活性化するためにやりたい事業があるあなた、CFに挑戦してみませんか？

募集開始の時期など、詳細が決まりましたら、HP、メール等を通じて、お知らせします。既にアイデアがある方、自分の取組にCFを使えるかなど、お問合せ、ご質問は以下の問い合わせ先までどうぞ。

### ◆イベント情報 大募集◆

募集中!

隊員みんなと共有したい情報がある、みんなに知ってほしい活動があるという方、ぜひお知らせください！

例えば、

- 隊員のみなさんが行うイベント情報
- 隊員のみなさんが関わっている団体が行うイベント情報
- 隊員のみなさんの活動情報
- 隊員のみなさんが立ち上げた団体情報、などなど。

「こんな情報を広めたいけれど掲載できない？」というお問い合わせも大歓迎です。

さらに、「とやまの地おこ」かわら版では、取材にも出向きます。取材を希望される方もぜひご連絡ください。



### ■県・担当メンバー紹介&編集後記■

年度が替わり、県地域おこし協力隊の担当が替わりました。新しい担当者から自己紹介です！

●蟹澤 有紗（かにざわ・ありさ）  
「4月から新規採用で着任しました。至らない点が多々あるとは思いますが、地域おこし協力隊を支えるため精一杯務めて参りますのでよろしくお願いいたします。」

●稲葉 公一（いなば・こういち）  
「南砺の散居村出身なので、自分の育った環境のことなどを仕事に活かしながら頑張っています。よろしくお願いいたします。」

●山崎 砂織（やまざき・さおり）  
「研修会や交流会などで皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。よろしくお願いいたします。」

「とやまの地おこ」かわら版・創刊号はいかがだったでしょうか。今年度から隔月で読み応えのある情報をお届けします。皆さんの投稿・ご意見をお待ちしています（M）。

### ■お問い合わせ・ご連絡先■

富山県 中山間地域対策課  
（担当：蟹澤、三上）

TEL:076-444-9605

Email:achusankan@pref.toyama.lg.jp

HPへはこちらからお入りください⇒

